

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター

令和6年度
病院経営方針

“革新”



横浜市立病院中期経営プラン2023-2027 の計画期間における基本戦略

- 「超急性期から回復期まで、安全で質の高い専門医療を同一施設内で一貫・連続して提供する」という開設コンセプトを堅持しつつ、公立病院としての新たな価値を創造し、市民の健康寿命延伸に貢献します。
- 「地域に根差す公立病院」として、地域包括ケアシステムにおける市民の生活を高度な専門医療によって支えます。
- 新規入院患者数の増加による増収を図るとともに、デジタル技術の活用等によって業務のあり方を根底から見直し、経営における自立性・持続可能性の向上を図ります。

令和6年度経営方針

病院価値の向上・
新たな価値の創造

地域に根差す
地域との繋がり・連携強化

医療の質・安全性、
患者サービス向上

※令和6年11月に
病院機能評価受審予定

患者本位
の医療

人的資本経営
人材戦略と経営戦略の連動

DX推進

※令和6年3月に
病院DX推進基本方針策定
※令和7年2月に
医療情報システム更新予定

利益率向上
(増収・費用抑制)

1) 病院価値の向上・新たな価値の創造

- 市民の健康寿命延伸に向け、脳卒中救急、運動器の健康づくり、心臓リハビリテーション、認知症への対応等に引き続き取り組みます。
- 市の脳卒中救急については体制構築を含め主導的な役割を果たし、神経難病患者については診断、一時受入れなど地域で必要となるあらゆる専門的対応に先導的に取り組むことで、専門医療の旗手として市立病院のプレゼンスを発揮します。
- 病院の特長を活かした研究・教育の取組を進めます。
- 広報のあり方を見直し、ホームページ等による情報発信の強化を図ります。また、寄附の受入れを積極的に進めます。

2) 医療の質・安全性、患者サービスの向上

- 病院機能評価（一般病院2 3rdG : Ver.3.0）の受審（令和6年11月）に向け、病院の総合品質（医療の質・安全性、患者サービス等）の向上を図る取組を引き続き進めます。
- 遠隔ICUを活用し、集中治療機能の充実を図ります。
- 医療情報システム（電子カルテ等）の更新（令和7年2月）を適切かつ計画的に進めます。
- 新興・再興感染症の拡大に備え、人材確保・育成など院内感染対策の充実を図るとともに、引き続き柔軟な診療・ケア体制及び病床運営によって感染症患者の受入れに対応します。

3) 地域に根差す

- 他の医療機関や訪問看護ステーション、介護施設・事業者等と幅広くかつ緊密に連携しながら地域における市民の生活を積極的に支援します。
- サブアキュート患者・ポストアキュート患者を引き続き積極的に受け入れます。
- ホームページ・広報印刷物や共催講演会などの媒体を駆使して市民に対する医療知識の普及・啓発活動を推進します。
- 専門医資格の取得支援、医学部等実習生の受入れのほか、区などとも連携し、研修や意見交換会等の実施を通じて地域医療・介護人材の育成に努めます。



4) 人的資本経営

- 個々の職員の能力やスキルをより重視し、経営戦略に連動した人材戦略に基づいて経営幹部が積極的に関与しながら人材の確保・育成に当たります。
- 部門・職種別の人材確保・育成計画に基づき、その達成度や病院が求める資格取得の状況等を適切に評価することで職員の意欲を引き出し、組織の活性化に繋がります。
- 多職種連携、組織横断的な改善活動等を通じて、職員が相互に協力しながら諸課題の解決を図る文化を醸成します。
- 職員相互の意見交換・コミュニケーションの活性化を図ります。

5) DX推進

- 病院DX推進基本方針に基づき院内推進体制を整備するとともに、具体的な戦略及びロードマップを策定します。その上で、年度後半には具体的な取組に本格的に着手します。
- 病院機能評価の受審準備や医療情報システム更新とも連動し、医療の質・安全性や患者サービス向上に資する取組を進めます。
- 全職員が、必要に応じて院内の情報に迅速にアクセスし共有できる仕組を構築します。
- 業務内容・プロセス及びその担い手等を徹底的に見直すことで職員の業務負担軽減を図り、時間と財源を捻出します。

6) 利益率向上 (増収・費用抑制)

- 24時間365日「断らない救急」を徹底し、より高度な治療を要する患者を可能な限り受け入れます。
- 紹介・外来経由の新規入院患者の増加、予定入院・予定手術の増加、I C U管理料の施設基準取得などにより、安定的な収益確保を目指します。
- 入退院支援及び病床管理を強化します。
- 変動費である医薬材料費については、在庫管理の徹底及び使用効率の向上によって一定水準に抑制します。
- 業務の再構築により、特に間接業務コストの削減を図ります。



急性期から回復期まで一貫した専門医療の提供

1 脳血管疾患医療

- 働き方改革を推進しつつ、「断らない救急」の徹底により救急車搬送患者数2,000件以上の水準を維持
- P S Cコア施設として24時間365日ハイブリッド治療に対応

2 神経疾患医療

- 神経難病を含む要介護高齢者の救急対応や調整入院を積極的に行い、地域医療を牽引
- 要介護前段階のフレイルへの介入として、高齢者の慢性めまいやめまい平衡障害等に対するめまい診療を推進

3 認知症医療

- ・ もの忘れ外来・もの忘れドックによる認知症初期症状の早期発見、診断及び助言を継続

4 脊椎脊髄疾患医療

- ・ 脊柱管狭窄症、頸椎・腰椎椎間板ヘルニア、成人脊柱変形、側弯症、骨粗鬆症などに対する幅広い治療を継続
- ・ 脊椎固定術、脊椎側弯症手術、椎間板摘出術等の実施件数を維持

5 膝関節疾患医療

- ・ 手術支援ロボットの活用等により人工関節置換術の実施件数を増加

6 リハビリテーション医療

- ・ 回復期リハビリテーション病棟における1日当たり患者数100人（うちリハビリテーション科で85人）の実現

7 循環器疾患医療

- ・ 心臓リハビリテーションの充実

8 麻酔科

- ・ 手術実施体制の強化
- ・ ICU管理料5の施設基準取得・維持

9 放射線科

- ・ 医師の人材確保・育成、新たな価値の創造
- ・ AI画像診断導入を引き続き検討

病院全体の主な経営目標

区 分	R06		R05			対R05実績	対R05目標
	予算	目標	実績③	目標②	③－②	①－③	①－②
新 入 院 患 者 数 (人)	3,030	3,046	3,021	3,037	△ 16	25	9
延 入 院 患 者 数 (人) (1 日 平 均 患 者 数)	98,185 (269.0)	95,995 (263.0)	91,624 (250.3)	94,308 (257.7)	△ 2,684 (△ 7.3)	4,371 (12.7)	1,687 (5.3)
病 床 稼 働 率 (%)	89.7	87.7	83.4	85.9	△ 2.4	4.2	1.8
入 院 診 療 稼 動 額 (百万円)	6,241	6,116	5,574	5,983	△ 409	542	133
入 院 診 療 単 価 (円)	63,567	63,713	60,840	63,441	△ 2,601	2,874	272
手 術 件 数 (件) (手 術 室 ・ 血 管 撮 影 室)	905	985	965	870	95	20	115
平 均 在 院 日 数 (日)	32.4	30.0	30.4	31.3	△ 0.9	△ 0.4	△ 1.3
診 療 日 数 (日)	365	365	366	366	—	△ 1	△ 1

※手術件数は、入院患者に対し手術室及び血管撮影室で実施するものを対象としています。

診療科別の経営目標

(1) 脳神経内科・総合診療科

区 分		R06		R05			対R05実績 ①－③	対R05目標 ①－②
		予算	目標	実績③	目標②	③－②		
総脳 合神 経 診 内 療 科 ・ 科	新入院患者数 (人)	1,349	1,330	1,320	1,256	64	10	74
	延入院患者数 (人) (1日平均患者数)	28,105 (77.0)	27,375 (75.0)	26,617 (72.7)	27,506 (75.2)	△ 889 (△ 2.4)	758 (2.3)	△ 131 (△ 0.2)
	入院診療稼働額 (百万円)	1,406	1,379	1,296	1,424	△ 127	83	△ 45
	入院診療単価 (円)	50,021	50,386	48,708	51,767	△ 3,059	1,677	△ 1,382
	手術件数 (件) (手術室・血管撮影室)		55	51	51	—	4	4

診療科別の経営目標

(2) 循環器内科

区 分		R06		R05			対R05実績 ①－③	対R05目標 ①－②
		予算	目標	実績③	目標②	③－②		
循 環 器 内 科	新入院患者数 (人)	84	94	92	119	△ 27	2	△ 25
	延入院患者数 (人) (1日平均患者数)	4,745 (13.0)	4,015 (11.0)	4,013 (11.0)	2,856 (7.8)	1,157 (3.2)	2 (0.0)	1,159 (3.2)
	入院診療稼働額 (百万円)	215	184	155	162	△ 7	29	22
	入院診療単価 (円)	45,314	45,869	38,711	56,865	△ 18,154	7,158	△ 10,997

診療科別の経営目標

(3) 脳神経外科

区 分		R06		R05			対R05実績 ①－③	対R05目標 ①－②
		予算	目標	実績③	目標②	③－②		
脳 神 経 外 科	新入院患者数(人)	513	542	546	634	△ 88	△ 4	△ 92
	延入院患者数(人) (1日平均患者数)	12,045 (33.0)	11,315 (31.0)	11,475 (31.4)	13,948 (38.1)	△ 2,473 (△ 6.8)	△ 160 (△ 0.4)	△ 2,633 (△ 7.1)
	入院診療稼働額(百万円)	920	877	831	944	△ 112	46	△ 66
	入院診療単価(円)	76,371	77,517	72,430	67,649	4,781	5,087	9,868
	手術件数(件) (手術室・血管撮影室)		300	296	252	44	4	48

診療科別の経営目標

(4) 整形外科

区 分		R06		R05			対R05実績	対R05目標
		予算	目標	実績③	目標②	③－②	①－③	①－②
整 形 外 科	新入院患者数 (人)	861	840	828	718	110	12	122
	延入院患者数 (人) (1日平均患者数)	21,900 (60.0)	21,900 (60.0)	20,254 (55.3)	18,998 (51.9)	1,256 (3.4)	1,646 (4.7)	2,902 (8.1)
	入院診療稼働額 (百万円)	2,200	2,205	1,939	1,988	△ 49	266	217
	入院診療単価 (円)	100,442	100,704	95,738	104,653	△ 8,915	4,966	△ 3,949
	手術件数 (件) (手術室・血管撮影室)		630	618	567	51	12	63

診療科別の経営目標

(5) リハビリテーション科

区 分		R06		R05			対R05実績	対R05目標
		予算	目標	実績③	目標②	③－②	①－③	①－②
テ リ ハ シ ヨ ビ ン 科 リ	新 入 院 患 者 数 (人)	223	240	232	310	△ 78	8	△ 70
	延 入 院 患 者 数 (人) (1日平均患者数)	31,025 (85.0)	31,025 (85.0)	28,897 (79.0)	31,000 (84.7)	△ 2,103 (△ 5.7)	2,128 (6.0)	25 (0.3)
	入 院 診 療 稼 働 額 (百万円)	1,490	1,459	1,343	1,465	△ 122	117	△ 6
	入 院 診 療 単 価 (円)	48,024	47,034	46,464	47,255	△ 792	570	△ 221